

探訪 北の風景 115

焼尻サフォークの偉業 留萌管内羽幌町

青木和弘

羽幌町は日本海に沈む夕日が美しいマチだ。北海道の北部、沖合にはオロロン島の、国内唯一の繁殖地である天売（てうり）島と、オンコの原生林がある焼尻（やぎしり）島の二つの島があり、羽幌港からフェリーが運航している。

あまり知られていないが焼尻島には、60年も続く町営の「焼尻めん羊牧場」があり、サフォーク種が放牧され、食用肉が生産されていた。そこが赤字と人材難で、本年8月で閉鎖になった。

実はこの羊肉、フランス産の最高級ラム肉「ブレ・サレ」に匹敵すると評価される幻の「高級肉」なのだ。2008年の洞爺湖サミットで提供されて話題になった。このめん羊牧場の羊たちは、ヒグマやマムシなどの外敵がいいため、ストレスなしで伸び伸び育つ。「ブレ・サレ」と似た自然

環境に恵まれ、海からの塩分やミネラルを豊富に含んだ牧草を食べるため、最高品質の肉になるという。

これまでは、焼尻島内と羽幌市街、ミシュランで評価される東京のレストランや、札幌のフランス料理店「ミクニ・サッポロ」などで食べられたが、いまは出荷がないので、食べることはできない。8月5日に開催された「焼尻めん羊まつり」には、激しい雨にもかかわらず、全国各地から400人が島を訪れ、幻の焼尻サフォークを堪能したのだが、来年は開けるだろうか。

この肉、夏季（6～9月）には島内の「島っ子食堂」で食べられた。「焼尻産サフォーク・バーベキューセット」（料金3000円）は、肉200グラムと焼き野菜のタマネギとピーマン、ライス付きだった。一口大に切った肉はツヤツヤなピンク色。炭火で焼いて、塩コショウだけでいただくのだが、歯ごたえも程よい弾力があつて、あふれる肉汁のうま味が深く、脂に甘みがあつて「最高〜！」である。来年は、この肉がどうなるのか心配した。

幸い、牧場の後継者は決まって、上川管内下川町「あべ養鶏場」の東郷啓祐社長が「株式会社焼尻めん羊牧場」を設立して、羽幌町からめん羊145頭を100万円で購入し、町営牧場（約80・4ヘクタール）の無償貸与を受けて事業を継承するという。ただ供給体制を白紙から構築中なので、いつから、どこで食べられるかは、まだ分からないと周辺関係者はいふ。いまは、新会社の体制が整うのを待つしかない。民営化されたとはいえ、こ



ブレ・サレのラム肉は、フランス・モンサンミッシェル湾と西コタンタン半島沿いの低湿地帯で育てられる。好塩性の植物を食べることで、肉中の食塩相当量や、必須ミネラルのヨウ素含有量が増え、これが旨味の秘密だという。良く似た自然環境の焼尻めん羊牧場（写真は羽幌町提供）

こまでの名産品を育て上げたのは町の偉業だと思ふ。羽幌町はかつて、道内・国内屈指の炭鉱の街として栄えた。「羽幌炭」の最盛期だった1965（昭和40）年に3万266人だった人口は、現在6193人（2023年9月末現在）。いまは、漁業、農業、観光業が産業の三本柱である。

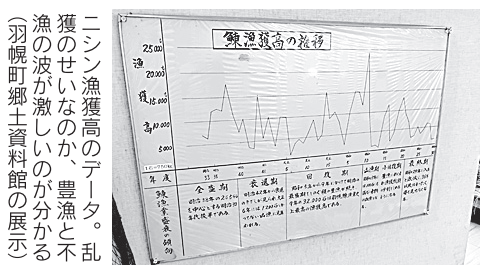
羽幌は、明治の北海道開拓が始まるまでは、長い間、アイヌ民族だけの土地だった。和人との間わりは17世紀なかば、松前藩が羽幌に砂金採取のため訪れたぐらいだ。1700年（元禄13年）の「元禄御国絵図」に、「とままい」、「はほろ」、「てふれ島」という地名の記載がある。

和人の移住は1885（明治18）年が最初で、翌年に青森県から、20年には石川県から20数人が移住して漁業を始めた。ニシン漁は乱獲のせいか、豊漁と不漁の波が激しく、1934（昭和9）年





羽幌沿海フェリーの「おろろん2」は焼尻まで1時間、天売まで1時間45分。高速船「さんらいなあ2」は焼尻まで35分、天売まで1時間5分で運行。便数は季節によって1日1往復から6往復まであるので要確認(羽幌港フェリーターミナル)



羽幌炭鉱の石炭は、良質の家庭用石炭として人気があり広く使われてきた(羽幌町郷土資料館の展示)

に約2万5000トンと漁獲高の最高を記録するが、昭和36年でニシンの姿は消えた。近年の漁業は、金額ベースで見るとエビ、ホタテ、ナマコ、タコなどが代表魚種。甘エビは名産として有名だ。

羽幌の開墾が本格的に始まったのは、最初の移住者から10年ほど経つ明治27年以降だ。福井や富山、熊本からの移住者が農地を開いた。現在の農業を2021年の収穫量で見ると75・1%を占める水稲と、18・9%の小麦が主力作物だといえる。

羽幌炭鉱は、操業開始が1935(昭和10)年で、廃鉱までの30年間で1458万トンの石炭を採掘した。閉山は1970年(昭和45年)。最盛期、ヤマの人口は3抗合せて1万2500人だった。

山神祭や盆踊りがにぎやかに行われていた。現在は、築別貯炭場や選炭工場、旧太陽小学校校舎などの産業遺構が残っていて、これらを新たな観光資源に活用する取り組みが始まっている。